

アマチュアパンクラス 埼玉オープントーナメント 2020 春

開催日 2020年2月23日(日)

・参加資格

格闘技歴2年以上で16歳以上の心身ともに健康な方。

・参加費

5000円(オンライン決済)

※今回の試合出場者は無料、セコンドの方は3000円の特別料金にてクロスオーバー本戦の観戦可能です。

・募集階級

ストロー級(-52.2kg) フライ級(-56.7kg) バンタム級(-61.2kg)
フェザー級(-65.8kg) ライト級(-70.3kg) ウェルター級(-77.1kg)
ミドル級(-83.9kg) ライトヘビー級(-93.0kg) ヘビー級(-120.2kg)

・試合形態

アマチュアパンクラス Aクラス特別ルールトーナメント

・試合会場

埼玉県県民活動センター
(埼玉県北足立郡伊奈町内宿台 6-26)
駐車場あり

・申込み方法

2/16までに下記オンラインフォームよりお申し込み下さい。

<https://form.run/@pancrasesaitama2020sp>



トーナメント A クラス特別ルール

- ・ 試合時間 /3 分 1R
- ・ 有効技 /パンチ、キック、ヒザ蹴り（顔面へは禁止）、グラウンドでの首から下への打撃、関節技、絞技
- ・ 勝敗 / 打撃による KO、関節技による一本。判定の場合は打撃を効かせる、関節技でキャッチする等よりフィニッシュへ近づく攻撃を与えた選手の勝ち。必ずどちらかが勝つマストシステムです。

※判定基準は打撃でのダメージ>関節技でのキャッチ>クリーンヒット>コントロール>アグレッシブ

※関節技は見込み一本があります。

※他反則行為は公式ルールを確認下さい。

試合準備

- ・ HIV・肝炎の血液検査（無い場合は出血した時点でTKO）
- ・ 手足の爪は短く切る事。
- ・ 整髪料、滑り止め、ワセリン等あらゆる塗布物の禁止。

競技用具

- ・ マウスピース
- ・ ファールカップ（鉄製紐タイプのみ）
- ・ 試合用コスチューム（ポケット・金具の無い物に限る）
- ・ ラッシュガード（Tシャツ不可）
- ・ 公式ニーガード（マーシャルワールド製）
<https://www.mwjapan.jp/product/795>
- ・ 公式シンガード（マーシャルワールド製）
<https://www.mwjapan.jp/product/777>
- ・ バンテージは白の非伸縮布製のみ使用可。

タイムスケジュール

- ・ 9:00 - 10:00 開場、計量及び用具チェック
- ・ 10:00 - 10:15 ルール説明
- ・ 10:30 試合開始

観戦について

- ・ 観戦料 2000 円・全自由席。
- ・ 悪質な野次はご遠慮ください。
- ・ 刺青、タトゥーはシール等に関わらず露出禁止です。
- ・ 写真動画撮影は可能ですが、フラッシュ使用は禁止です。
- ・ 会場は禁酒、禁煙です。
- ・ 試合前後にリングへ近寄る行為は禁止です。

お問い合わせ先

Mail:amateur_pancrase_mma@yahoo.co.jp

Tell:090-9673-9331(太田)

トーナメント A クラス特別ルール

試合時間

(1) ラウンド時間は 3 分とする。

判定

(1) 判定は 10 ポイント・マスト・システムが採点の標準システムである。

反則

※グラウンドポジション

足部 (足首より下の部分) 以外の身体部位がマットに付いた状態。

反則行為

- (1) 頭突き
- (2) 目潰し
- (3) 噛み付く
- (4) 相手に唾を吐く
- (5) 髪を引っ張る
- (6) フィッシュフッキング
- (7) 股間へのあらゆる攻撃
- (8) 相手の体の開口部や傷口、裂傷部に指を入れる
- (9) 小さな関節 (手足の指) を巧みに操る攻撃 (small joint manipulation)
- (10) 肘や前腕部による打撃攻撃
- (11) 頭部・顔面への膝による打撃攻撃
- (12) 相手に対する踏みつけ (スタンドポジションにおける足の甲への踏みつけを含む)
- (13) 相手の顔や目に向けて広げた指を向ける行為
- (14) 喉へのあらゆる打撃、気管を掴む行為
- (15) 皮膚を掴む、つまむ、ひねる
- (16) グラウンドポジションの選手に対する頭部・顔面への打撃攻撃
- (17) フェンスや試合場を構成する部位を掴む
- (18) 相手のコスチュームやグローブを掴む
- (19) 試合場内で口汚い言葉を吐く
- (20) 相手の負傷の原因となるようなあらゆる非スポーツマン的行為
- (21) ブレイク中の相手への攻撃
- (22) レフェリーのチェックを受けている最中の相手への攻撃
- (23) ラウンド終了の合図が鳴らされたあとでの相手への攻撃
- (24) 相手との接触を避けるあらゆる消極的な姿勢 (意図的または継続してマウスピースを落としたり、怪我のふりをする事など)
- (25) 試合場外に相手を投げる

- (26) 審判員の指示を著しく無視する
- (27) 相手の頭や首をキャンバスに突き刺す（いわゆるスパイクング）
- (28) 相手の首や脊椎に著しくストレスを与える行為（いわゆるツイスター、ネッククランク、キャンオープナー等）
- (29) 競技場の状態により主催者の判断で バスターを反則に規定することができる
- (30) ヒールフック
- (31) 塗布物を塗布する行為
- (32) 試合前に審判員によるチェックを受けていないテーピングや競技用具の着用
- (33) 審判員に対する虚偽のアピール、言動
- (34) 試合用コスチューム、マウスピース、ファウルカップ等の競技用具を破損し、試合続行を不可能にする行為

体重階級

- (1) 試合は次の 11 階級において行われる。
 - 1) スーパーヘビー級 120.2kg 以上
 - 2) ヘビー級…………… 120.2kg 以下 93.0kg 以上
 - 3) ライトヘビー級… 93.0kg 以下 83.9kg 以上
 - 4) ミドル級…………… 83.9kg 以下 77.1kg 以上
 - 5) ウェルター級…… 77.1kg 以下 70.3kg 以上
 - 6) ライト級…………… 70.3kg 以下 65.8kg 以上
 - 7) フェザー級………… 65.8kg 以下 61.2kg 以上
 - 8) バンタム級………… 61.2kg 以下 56.7kg 以上
 - 9) フライ級……………56.7 kg 以下 52.2kg 以上
 - 10) ストロー級………… 52.2kg 以下 47.6kg 以上
 - 11) アトム級…………… 47.6kg 以下
- (2) 許容重量は認められない。

競技用具等

必ず着用しなければならない競技用具

- (1) オープンフィンガーグローブ
- (2) マウスピース
- (3) ムエタイカップ（金属製のカップを紐で固定するタイプのもの。プラスチック製やサポーター型の履くタイプのファウルカップの使用は認められない）（男子）
- (4) 男子競技者用コスチューム
 - 男子上半身：半袖のラッシュガード（身体にフィットしたもの）
 - 男子下半身：MMA ショーツ、バーリトゥードショーツ、キックボクシングショーツ、ショートスパッツ等
 - i) 金属・プラスチックの部品が使用されていないもの
 - ii) 着用時にずれないための加工がされているもの
 - iii) ポケットや紐に類するものが表側に付いていないもの
 - iv) 膝上丈までのもの

v) 清潔で破損の無いもの

vi) ショーツの下にショーツパッツを履く場合、ショーツの丈を超えるものを着用してはならない。

vii) その他、審判員により競技上支障がないと判断されたもの

(5) レッグサポーター（公認用具を各自持参）

(6) ニーガード（公認用具を各自持参）

(7) ヘッドガード（公認用具を持参可）

(8) 女子競技者用コスチューム 全て膝上丈までとする（ラッシュガード、セパレート、ワンピース等）（女子）

任意で着用できる競技用具

(1) バンテージおよびテーピング

1) 競技者は、手にバンテージやテーピングを巻く場合、拳の前面部（ナックルパート）および拳骨部分にテーピングを使用してはならない。ただし、指と指の間に細く切ったテープを通すことは認められる。

2) バンテージ、テーピングの内部に芯、紙縊り、その他の異物を巻き込んではならない。

3) 拳に装着した状態で拳骨の形が確認できない厚さに巻いてはならない。

4) 肘、膝の部分をバンテージやテーピングで覆ってはならない。

(2) サポーター

競技者は、金属・プラスチック・硬質ゴム等の部品が使用されておらず、また、緩衝素材等によるパディングがされていない布製またはネオプレン製もので、審判員が競技に支障がないと認めるサポーター類を下肢（膝、足首）に着用することができる。

(3) アブドメンガード（女子）

(4) チェストガードまたは胸部のパッド（女子）

セコンド

セコンドの人数

(1) 1名

提訴

(1) 提訴は一切認められない。